

令和5年度 事業報告

令和5年度の我が国の経済情勢は、コロナ禍の3年間を乗り越え、改善しつつある。30年ぶりとなる高水準の賃上げや企業の高い投資意欲など、経済には前向きな動きが見られる。その一方で、賃金上昇は輸入価格の上昇を起点とする物価上昇に追い付いていない。個人消費や設備投資は、依然として力強さを欠いている。タクシー事業においても燃料価格高騰及び人手不足等により、需要回復は鈍い傾向が続き、依然として厳しい経営状況にある。

こうした中、山口県では、昨年8月に前回改定から3年ぶりに運賃改定を実施し、乗務員の労働条件及び経営状況の改善を図った。また、山口県に対して、タクシー事業の維持・継続の負担軽減のために、燃料価格高騰を含む物価高騰に対応する支援及び人材確保に対応する支援要望を行ったところである。会員事業者においては、コロナ禍の間に乗務員数が減少し、深刻な人手不足に直面しながら、エッセンシャルワーカーとして、国民の安定的な生活の確保や社会の安定維持の観点から、日夜必死に事業を継続しながら、公共交通機関の一翼を担っているところである。

「ライドシェア」と称する白タク行為を解禁しようとする動きは、昨年、一部の国会議員等の発言からライドシェア解禁を求める議論が活発化するとともに、昨年の臨時国会においては、内閣総理大臣の所信表明演説で、ライドシェア問題の検討を表明し、デジタル行財政改革会議及び規制改革推進会議において引き続き議論が行われ、ライドシェア解禁を求める動きは衰えていないことから、自由民主党山口県支部連合会に対して、「ライドシェアと称する白タク行為の断固阻止」に関する要望書を提出した。

令和6年4月から改正された自動車運転業務の時間外労働の上限規制、改善基準告示の適用については、その実施に向け周知を図るとともに、公共交通事業者にとって、交通安全・事故防止は、最大の使命であるという認識のもと、交通安全運動への参加や「無事故月間」を実施するなどの取り組みを行った。また、過疎地域における「乗合タクシー」の普及・促進については、交通空白地を抱える自治体にとっては重要な課題であることから、「地域公共交通会議」等に積極的に出席し、乗合タクシーの活用促進となるよう取り組みを行った。

なお、当協会において、執行部及び専門委員会を中心に取り組んだものは次のとおり。

【物価高騰及び新型コロナウイルス感染症拡大への対応について】

- (1) 山口県知事に対し新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等による支援要望
- (2) 山口県公共交通燃料価格高騰対策支援補助金事業の実施
- (3) 新型コロナウイルス感染予防対策ガイドラインの周知

【ライドシェア等への対応について】

- (1) 全タク連主催の委員会等に参加し、「ライドシェア」等に関する情報把握に努めるとともに、会員事業者への情報提供を行った。
- (2) 令和5年10月に自由民主党山口県支部連合会に対して、「ライドシェアと称する白タク行為の断固阻止」に関する要望書を提出し支援要望を行った。

【利用促進・地域交通確保対策について】

- (1) 「タクシーの日」の取り組みとして「8月5日はタクシーの日」「安全で便利なタクシーをご利用ください」と記載したウェットティッシュ（9,000個）をタクシー利用者に配布し、利用促進を呼びかけた。
- (2) 観光タクシー「駅から観タクン山口」は廃止となったが、「観光スポットお手軽タクシー」（新山口駅～秋吉台経由～萩市内）は、料金等の内容を見直し継続実施した。
- (3) 9月から11月の観光シーズンに合わせ、山口市内の観光地を巡るコミュニティバスと周遊タクシーを組み合わせた運行（観光周遊1日乗車券）により観光客の交通手段の確保と利便性の向上を図った。
- (4) 地方自治体が主宰する地域公共交通会議等に積極的に参画し、地域住民の足の確保について協議するとともに、地域公共交通としての乗合タクシーへの転換（働きかけ）や情報交換を積極的に行った。

○地域公共交通会議等（書面協議を含む）

会議名称	開催数	会議名称	開催数
岩国市地域公共交通会議	3回	防府市地域公共交通会議	5回
和木町地域公共交通会議	0回	山口市地域公共交通会議	3回
周防大島町地域公共交通活性化協議会	3回	宇部市公共交通協議会	3回
柳井市地域公共交通会議	3回	山陽小野田市地域公共交通会議	3回
平生町地域公共交通会議	5回	下関市地域公共交通会議	6回
光市地域公共交通会議	3回	萩市地域公共交通会議	2回
下松市地域公共交通活性化協議会	4回	阿武町地域公共交通会議	6回
周南市地域公共交通会議	2回	長門市地域公共交通会議	4回
田布施町地域公共交通協議会	5回	美祢市地域公共交通協議会	2回

- (5) ボランティア輸送への対応として、地方自治体が主宰する運営協議会に積極的に参画し、NPO等によるボランティア輸送について、道路運送法の厳格な運用を求めるとともに、タクシーによる対応の可能性を最大限追及した。

○運営協議会

協議会名称	開催数	協議会名称	開催数
周防大島町有償運送運営協議会	1回	下関市福祉有償運送運営協議会	1回

【交通安全・交通事故防止について】

(1) 交通安全運動等の実施

春・秋の全国交通安全運動、夏の交通安全県民運動、年末年始の輸送等に関する安全総点検運動を実施し、各運動の重点目標を中心に取り組んだ。

○春の全国交通安全運動		
期 間	令和5年5月11日(木)～5月20日(土)	10日間
○夏の交通安全県民運動		
期 間	令和5年7月11日(火)～7月20日(木)	10日間
○秋の全国交通安全運動		
期 間	令和5年9月21日(木)～9月30日(土)	10日間
○年末年始の交通安全県民運動		
期 間	令和5年12月10日(日)～令和6年1月3日(水)	25日間

(2) 山口県タクシー無事故月間の実施

年末年始の輸送繁忙期である令和5年12月1日(金)から令和6年1月31日(水)の2か月間を山口県タクシー無事故月間と定め、交通事故防止活動を推進した。

(3) 研修・講習への参加

「運行管理者等講習」(基礎・一般)及び「整備管理者研修」(選任前・選任後)、「適性診断」、「安全マネジメント講習」等への受講・受診について、「協会だより」等により参加の呼びかけを行い受講促進に努めた。

○運行管理者等講習(基礎)

開催日	開催地	受講者数
7月11日～13日	山口市	17名
12月12日～14日	山口市	11名
計	2回	28名

○運行管理者等講習(一般)

開催日	開催地	受講者数
7月27日	柳井市	18名
8月25日	周南市	25名
9月8日	宇部市	15名
10月6日	下関市	8名
10月27日	山口市	20名
11月29日	山口市	20名
2月9日	山口市	15名
計	7回	121名

○整備管理者選任後研修

開催日	開催地	受講者数
11月17日	山口市	30名
1月16日	山口市	18名
2月9日	山口市	9名
計	3回	57名

○運行管理者試験（CBT試験・旅客）

開催期間	受験者数	合格者数	合格率
第1回（令和5年8月 5日～9月 3日）	29名	7名	24.1%
第2回（令和6年2月 7日～3月17日）	46名	18名	39.1%
計	75名	25名	33.3%

○自動車運転者適性診断（タクシー事業者）

	一般	初任	適齢	特定	計
本 所	25名	95名	220名	8名	348名
ナスバネット	34名	9名	71名	—	114名
計	59名	104名	291名	8名	462名

(4) FM山口の「交差点及び道路横断中の交通事故防止」「子供を交通事故から守ろう」をテーマとした「横断旗復活運動」に協賛し、設置個所や利用者が減りつつある横断旗の復活のため、「(一社)山口県タクシー協会」の名称入り横断旗を設置し、子供を交通事故から守り、安全安心の地域づくりに寄与した。

【設置本数：令和5年度 県内30本（岩国、下関、長門地区において設置）】

【労務対策について】

- (1) 令和6年4月に改正された時間外労働の上限規制については、その実施に備えるため、オンラインで開催された厚生労働省主催の「過重労働解消のためのセミナー」等の周知を図った。
- (2) 山口労働局による「自動車運転者時間管理等指導員」を活用したタクシー運転手の労働時間の管理について、各事業者への訪問指導を行い、乗務員の労働時間の適正管理について指導を行った。【令和5年度訪問指導実績：8事業者】
- (3) 山口県・山口運輸支局等と共催で、人手不足が深刻な公共交通の担い手確保に繋げるための「公共交通担い手確保ミニフェア」を開催し、来場者に対して、やりがいや働きやすさについてアピールした。【ミニフェア来場者31名（対前年比+8）】

【特定地域特措法等への対応について】

令和5年9月に、準特定地域における適正化及び活性化事業の取組み状況に関するフォローアップ調査を実施した。

【タクシー運転者登録制度への対応】

- (1) 山口県タクシー運転者登録センターにおいて、「タクシー運転者登録制度」に係る新規運転者講習を、専任講師により安全・法令・接遇教育等カリキュラムに従い実施した。
- (2) 山口県タクシー運転者登録センターにおいて、「タクシー運転者登録制度」に係る運転者証交付申請等に迅速に対応した。

○登録実績

		5年度実績	4年度実績	増 減
登録申請		173	113	+60
運転者証交付		270	202	+68
運転者証訂正		456	450	+6
運転者証再交付		104	3	+101
原簿謄本交付		0	0	0
原簿閲覧		3	0	+3
業務経歴証明書交付		0	0	0
乗務証交付		1	2	-1
乗務証訂正		13	18	-5
乗務証再交付		0	0	0
登録取消		0	0	0
登録事項の 変更	免許証の有効期間等	456	450	+6
	事業者変更（会社異動）	97	89	+8
運転者証の返納		299	324	-25

○講習受講実績（年間24回実施）

		5年度実績	4年度実績	増 減
新規講習受講者数		171	104	+67
地理講習受講者数		6	10	-4
合 計		177	114	+63

（3）諮問委員会委員に対し、登録・講習実績等の報告を行うとともに、運転者登録制度に関する意見を伺うなど、登録事務を誠実にを行った。

【広報活動について】

- （1）交通安全運動期間中において、県民への交通安全思想の普及を図るため、ラジオ放送（FM山口、KRY山口放送）を通じ、交通事故防止を呼びかけた。
- （2）毎月の行事、行政庁からの通達、全タク連からの指示や協会の取組み内容などタクシーを巡る状況や動きについて、毎月定期発行の「協会だより」により全会員に周知した。
- （3）協会ホームページを活用して、乗務員募集を掲載するなど内容を充実し、利用者が閲覧し易いものとした。

【その他】

島根原発の災害発生時における福祉タクシーによる緊急輸送に関する協定に基づき「令和5年度防災業務関係者研修」が開催され、会員事業者など6名が参加し理解を深めた。